



ニュースレター

2022年

1月

本年もどうぞよろしく
お願いいたします



ボランティア「指導リーダーの会」工作班
のみなさんが作成した干支かざりです。

イベント案内

事前申し込みが必要です
お電話、ご来館にて申込受付

1月

ただいま申込み受付中！



1/
土 15

野鳥観察会 -冬鳥を見よう②-

時間 10:20~11:50
料金 大人300円
4才~中学生200円
定員 先着30名

2月

1月20日(木) 10:00より申込受付



2/
日 6

雨天の場合
2/13(日)に順延

冬の野鳥観察講座

時間 10:00~12:00
料金 小学生以上300円
定員 先着60名
講師 吹田野鳥の会



1/
土 29

野鳥観察会 -冬鳥を見よう③-

時間 10:20~11:50
料金 大人300円
4才~中学生200円
定員 先着30名



2/
土 12

冬の星座観望会

時間 16:30~20:00
料金 小学生以上500円
定員 先着50名
講師 AOA天文同好会

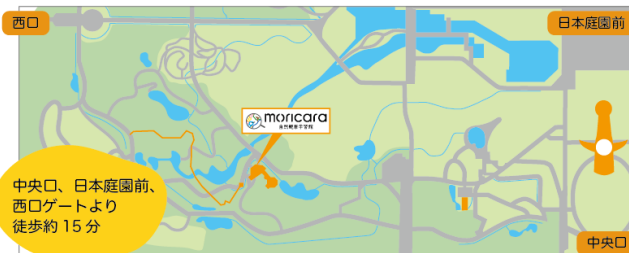
森からはじまる、森から発信していく



自然観察学習館 moricara

入館無料 ※別途公園入園料必要

〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園 1-1
TEL 06-6877-6923
開館時間 10:00~16:00
休館日 水曜日(祝日の場合翌平日)



園内の最新情報は
こちらから

万博記念公園
オフィシャル
パークガイド
(スマートフォン専用)



クワガタたちの越冬方法

夏の間、元気にえさを食べていたクワガタたちも少しずつ、えさを食べなくなり越冬に備えます。幼虫・成虫ともに風の直接当たらないところで、寒さから身を守ります。

それでも、寒い時は、体が凍らないように、糖アルコールと呼ばれる成分を体内で作りに出して、体が凍って死ぬのを防ぎます。



幼虫：えさとなる朽木の中で冬を越します。

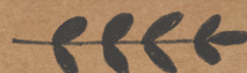


成虫：風の入らない朽木の隙間や木の洞、朽木の中などに入って、冬を越します。



moricara
スタッフ

観察日記より



夜の万博記念公園

12月6日（月）

一年で最も日が短いこの頃、17時を過ぎると園内は真っ暗です。閉館後の帰り道でばったり遭遇したのは、昼間はめったに見ることのないヤマシギ！彼らは夜行性、食べ物を求めて出歩いていたのでしょう。生きものたちは人気のない夜の公園を上手に利用しているようで、オシドリが群がドングリを食べに陸に上がっていたり、サギやカモ、時にはフクロウの声がすることも。



赤い実みつけた

12月14日（火）

万博の森、木々の足元ではヤブコウジが赤い実をつけています。高さ約10～20cm、小さいけれど草ではなく木です。「山橘（やまたちばな）」の名で万葉集に詠まれるほど、古くから日本人に愛される植物です。また、お正月の縁起物として「千両」「万両」にならび、ついた別名は「十両」。ささやかながら存在感のある姿にびっくりです。視線を低くして見つけてみてくださいね。